南和広域医療企業団
令和7年第1回定例会

開 催 日

令和7年2月27日

南和広域医療企業団議会 令和7年第1回定例会会議録

目 次

○出席議員.....	1
○欠席議員.....	1
○傍聴者.....	1
○説明のため出席した者の職氏名.....	1
○職務のため出席した者の職氏名.....	2
○議事日程.....	2
○開会宣言.....	3
○開議宣告.....	3
○議席の指定.....	3
○会議録署名議員の指名について.....	4
○会期の決定.....	4
○選出された議員の常任委員会委員の選任について.....	4
○南和広域医療企業団総務委員会委員長の選任について.....	4
○諸報告.....	5
○議第1号～議第4号、同第1号の上程、説明、委員会付託.....	6
○総務委員会委員長報告.....	7
○議第1号～議第4号、同第1号の採決.....	9
○閉会中の継続審議について.....	9
○閉会宣言.....	10
○議長挨拶.....	10
○企業長挨拶.....	11
○署名議員.....	12

南和広域医療企業団議会 令和7年第1回定例会会議録

令和7年2月27日（木） 午後2時00分開会

午後3時44分閉会

出席議員（12名）

1番	浦西敦史	2番	藤富美恵子
4番	池田加代子	5番	榎北資郎
6番	脇坂博	7番	銭谷春樹
8番	別所誠司	9番	千葉浩一
10番	辻之内勇	11番	金山進英
12番	松本博行	13番	丸井雅弘

欠席議員（1名）

3番 藤本昌義

傍聴者（3名）

説明のため出席した者の職氏名

（南和広域医療企業団）

企業長	杉山孝	副企業長	河井美樹
副企業長	松本昌美	南奈良総合医療センター院長	小畠康宣
人事課長	米田悟	医事課長	和田光司
財務課長	高橋修一	経営管理課長	鶴谷幸彦
施設用度課長	中西一郎		

（吉野病院）

事務長 大谷保

（五條病院）

事務局次長兼事務長 大西和徳

職務のため出席した者の職氏名

議会事務局長	岡	眞	啓	書	記	安	満	英	之
書記	梅	田	順	子	書	記	成	田	篤

議事日程（第1号）

日程第1			議席の指定
日程第2			会議録署名議員の指名
日程第3			会期の決定
日程第4			選出された議員の常任委員会委員の選任について
日程第5	選第	1号	南和広域医療企業団議会総務委員会の委員長の選任について
諸報告
日程第6	議第	1号	令和7年度南和広域医療企業団病院事業会計予算について
日程第7	議第	2号	南和広域医療企業団職員の退職手当に関する条例の一部を
改正する条例について
日程第8	議第	3号	刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備
に関する条例について
日程第9	議第	4号	南和広域医療企業団病院事業料金徴収条例の一部を改正す
る条例について
日程第10	同第	1号	南和広域医療企業団監査委員の選任につき同意を求めるこ
とについて

開会 午後2時00分

○事務局

失礼します。全員おそろいですのでただいまから、定例会のほうを始めさせていただきます。

それではまず最初に、杉山企業長のほうからご挨拶申し上げます。

◎開会宣言

○杉山企業長

失礼いたします。

令和7年第1回定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様方にはご参集をいただき、誠にありがとうございます。

今定例会でご審議をお願いいたしますのは、令和7年度病院事業会計予算のほか、条例改正や識見監査委員の同意案件を含む、計5議案でございます。

どうぞ慎重にご審議の上、ご議決いただきますようお願いを申し上げます。開会の挨拶といたします。よろしくお願いいたします。

◎開議宣告

○浦西議長

これより、南和広域医療企業団議会、令和7年第1回定例会を開会いたします。

ただいまの出席議員総数は、12名でございます。

定足数に達しておりますので、議会は成立したことを宣言します。

本日の議事日程は、お手元に配付しておりますので、ご了承願います。

◎議席の指定

○浦西議長

日程第1、議席の指定を行います。

まず、本企業団議会議員として、新たに下市町議会、天川村議会から選出されました議員のご紹介をさせていただきます。

下市町議会の榎北資郎議員、天川村議会の銭谷春樹議員でございます。今後、本企業団の進展にご尽力されますことを期待いたします。

議席につきましては、会議規則第4条第1項の規定に基づき、議長より指定いたします。
今回選出されました榎北資郎議員を5番に、銭谷春樹議員を7番に指定いたします。

◎会議録署名議員の指名について

○浦西議長

日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第104条の規定により、2番、藤富美恵子議員、4番、池田加代子議員、以上の2名を指名します。

被指名人にご異議がないものと認めます。

◎会期の決定

○浦西議長

次に、日程第3、会期の決定を議題とします。

お諮りいたします。

本定例会の会期は、本日2月27日限りとしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○浦西議長

ご異議なしと認めます。

よって、会期は、本日2月27日限りと決定いたしました。

◎選出された議員の常任委員会委員の選任について

○浦西議長

日程第4、「選出された議員の常任委員会委員の選任について」ですが、南和広域医療企業団議会委員会条例第6条第2項ただし書の規定により、5番、榎北資郎議員、7番、銭谷春樹議員を、総務委員会の委員に選任いたしましたので、ご報告申し上げます。

◎南和広域医療企業団総務委員会委員長長の選任について

○浦西議長

次に、日程第5、選第1号「南和広域医療企業団総務委員会委員長長の選任について」を議題といたします。

はじめに、委員長の選任方法について、お諮りいたします。

委員長の選任方法につきましては、議長より指名推薦の方法で指名することにしたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○浦西議長

ご異議がないものと認めます。

よって、選任方法につきましては、指名推薦とし、議長において推薦することに決定いたしました。

それでは、委員長に7番、銭谷春樹議員を指名いたします。

被指名人に、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○浦西議長

ご異議がないものと認めます。

よって、銭谷議員が南和広域医療企業団総務委員会委員長に選任されました。

銭谷議員にご挨拶をお願いいたします。

○銭谷委員長

皆さん、こんにちは。去年の11月に天川村議会委員の改選ということで、無事当選させていただきました。またその結果、南和広域医療企業団に議会議員として、選出されました。

また、それまでも総務委員長を務めさせていただきました。また今日、総務委員長に任命されましたので、私の任期のある限り一生懸命頑張ってやっていきたいと思っておりますので、どうぞご協力をお願いいたします。ありがとうございます。

◎諸報告

○浦西議長

次に、地方自治法第292条において準用する同法第121条の規定により、説明のため議場に出席を求めました文書の写しをお手元に配付しておりますので、ご了承願います。

次に、監査委員から現金出納検査の結果報告があり、その写しをお手元に配付しておりますので、ご了承願います。

次に、本日、企業長から議案5件が提出されました。議案送付文の写し、並びに議案を

お手元に配付しておりますので、ご了承願います。

◎議第1号～議第4号、同第1号の上程、説明、委員会付託

○浦西議長

次に、議第1号から同第1号を、一括議題といたします。

理事者側に提案理由の説明を求めます。

杉山孝企業長。

○杉山企業長

ただいま提出いたしました議案につきまして、その概要をご説明いたします。

まず、議第1号につきましては、令和7年度の当初予算案でございます。

収益的収入は、115億5,605万6,000円、収益的支出は、117億2,324万9,000円を計上しており、当年度純損失は、1億6,719万3,000円となります。

次に、資本的収入につきましては、国・県補助金や企業債の償還に充てる構成団体の負担金など、合わせて6億6,800万3,000円であるのに対し、支出につきましては、建設改良費や企業債償還金等により、8億7,561万7,000円となり、不足する2億761万4,000円につきましては、損益勘定留保資金から補填することといたします。

議第2号、南和広域医療企業団職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例につきましては、雇用保険法の改正に基づき、就業促進手当に相当する退職手当の支給対象者の範囲変更を行うため、奈良県における同様の条例改正に準じまして、所要の改正を行おうとするものでございます。

議第3号、刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例は、刑法等の一部を改正する法律の施行により、懲役及び禁錮刑が廃止され、これらに代えて新たに拘禁刑が創設されたことに伴い、関係条例について、所要の改正を一括して行おうとするものでございます。

議第4号、南和広域医療企業団病院事業料金徴収条例の一部を改正する条例は、病院収益の改善を目的として、南和地区外からの入院患者の個室利用料を引き上げるため、条例の改正をお願いするものでございます。

同第1号、南和広域医療企業団監査委員の選任については、識見監査委員であります高

野馨氏の任期が満了いたしましたので、再任について、同意をお願いするものでございます。

高野委員は、奈良県税事務所長や黒滝村副村長を歴任されるなど、行政経験が豊富であり、かつ人格も高潔で、優れた識見をお持ちであることから、引き続き監査委員をお願いするにふさわしい方であると、思料するところでございます。

以上が、今回提出いたしました議案の概要でございます。何卒、慎重にご審議の上、よろしくご議決賜りますよう、お願いを申し上げます。

○浦西議長

ただいま、杉山企業長から提案理由の説明を受けました。ありがとうございました。お諮りします。

議第1号から同第1号については、質疑を省略し、直ちに総務委員会に付託したいと思っておりますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○浦西議長

ご異議がないものと認め、さように決めます。
総務委員会開催のため、暫時休憩いたします。

◎総務委員会委員長報告

○浦西議長

休憩前に引き続き会議を開きます。

まず、総務委員会に付託いたしました議案の審査の経過と結果について、銭谷委員長の報告を求めます。

7番、銭谷春樹議員。

○銭谷委員長

それでは、総務委員会委員長報告をさせていただきます。

本日、第1回定例会における会期内委員会を開催し、本会議におきまして付託された議案等につきまして、理事者から説明及び報告を求め、審議を行いました。

それでは、当委員会に付託されました議案及び理事者からの報告事項における審議の経過と結果について、ご報告申し上げます。

まず、議第1号「令和7年度南和広域医療企業団病院事業会計予算について」は、収益的収支では、収入を115億5,605万6,000円、支出を117億2,324万9,000円とするもので、当年度純損失は、1億6,719万3,000円となっています。

一方、資本的収入は、収入で6億6,800万3,000円、支出で8億7,561万7,000円を計上しており、支出に対して収入が不足する額、2億761万4,000円は、損益勘定留保資金で補填することとしています。

次に、議第2号「南和広域医療企業団職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について」は、雇用保険法の改正に基づき、就業促進手当に相当する退職手当の支給対象者の範囲変更を行うための条例改正。

議第3号「刑法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例」は、刑法等の一部を改正する法律の施行に基づく関係条例の一括改正。

議第4号「南和広域医療企業団病院事業料金徴収条例の一部を改正する条例について」は、病院収益の改善を目的とした、南和地区外からの入院患者に対する個室利用料の引上げのための条例改正で、これら付託されました4議案については、いずれも当委員会で慎重審議を行い、いずれも原案どおり可決することに決しました。

次に、同第1号「南和広域医療企業団監査委員の選任につき同意を求めることについて」は、南和広域医療企業団規約第12条第2項の規定に基づき、現職見監査委員である高野馨氏を引き続き監査委員に選任するため、同意を求められたものであり、本案につきましても、原案どおり同意することに決したところであります。

さらに、本委員会におきましては、理事者からの報告事項として、「1. 令和6年度診療状況について」、「2. 令和6年度決算見込について」「3. その他報告事項 オンライン診療の運用開始、シンプル脳ドック事業の開始、電子カルテ情報共有サービスモデル事業の実施、南和地域における将来の患者推計について」について、それぞれ説明を受け、優秀な医療人材の確保について、ドクターヘリの運航時間延伸について、企業団の経営状況について、闊達な意見交換を行いました。

以上が当委員会に付託されました議案及び理事者からの報告事項に関する審議の経過と結果であります。

また、議会閉会中の継続審査事項も、従前同様に議長に申し出ることにいたしましたので、本会議でお諮りいただきますよう、お願いします。

報告の終わりに当たり、委員各位の集中した審議によりまして、効率的な委員会運営が

実現できましたことに厚くお礼申し上げ、委員長報告といたします。

以上です。

◎議第1号～4号、同第1号の採決

○浦西議長

ただいま錢谷委員長から、付託をいたしました5議案について、ご報告がありました。

以上5議案につきましては、質疑及び討論を省略し、これより採決に入りたいと思いますが、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○浦西議長

ご異議がないものと認めます。

議第1号から同第1号につきましては、総務委員長報告どおり決することに、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○浦西議長

ご異議がないものと認めます。

よって、以上5議案につきましては、委員長報告どおり決しました。

◎閉会中の継続審議について

○浦西議長

次に、閉会中の継続審査についてお諮りします。

総務委員長より、所管事項について、閉会中の継続審査の申し出がありましたが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○浦西議長

ご異議がないものと認めます。

よって、会議規則第67条の規定により、委員長の申し出どおり所管事項について、閉会中の継続審査に付することにいたします。

以上をもって、本定例会に付議されました議案は、全て議了いたしました。

お諮りします。

これで、本定例会を閉会したいと思います、ご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○浦西議長

ご異議がないものと認め、さように決めます。

◎閉会宣言

○浦西議長

これをもって、南和広域医療企業団議会令和7年第1回定例会を閉会いたします。

◎議長挨拶

○浦西議長

令和7年第1回定例会の閉会に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日開会いたしました定例会は、上程されました議案が全て滞りなく議了し、無事閉会の運びとなりました。

団塊の世代が75歳以上となり、超高齢社会化、社会保障費の増大などが懸念されてまいりました「2025年問題」ですが、まさしく、その2025年を迎えた今、はやくから過疎化、高齢化が懸念されてきた我々の南和地域では、既に労働人口の急減という、いわゆる「2040年問題」で懸念されている社会現象の兆しも見えはじめてきております。

今後、地域の医療ニーズは一層多様化し、健康寿命の延伸やへき地医療支援など、企業団に対する期待もますます高まりを見せてくるものと予想されますが、一方で、国際社会の動向や国の施策による固定費の上昇、人材確保難など、企業団を取り巻く環境も一層に厳しさを増してくると思われまます。

本日理事者より、DXを活用した医療機関連携やへき地医療支援、将来の患者推計を基にした病床機能見直し、さらにはMRI機器の有効活用など、企業団の新たな取り組みについて説明を受けたところでございますが、こうした特徴的な取り組みの積み重ねが、ひいては企業団全体の魅力となり、地域医療の中核的存在として、今後ますます機能していけるよう、私どもも共に努力してまいりたいと、思いを新たにいたしましたところであります。

理事者各位におかれましては、本日の審議過程における議員各位からのご意見を踏まえ、住民各位が安心・安全を感じつつ、健やかで幸福な生活を送れる南和地域を実現するため、また、多くの若者が医療に憧れ、志し、地域に貢献しながらやりがいを持って働ける職場

づくりに、引き続きご努力いただきますことを、お願い申し上げます。

最後になりますが、議員各位におかれましては、健康には十分ご留意いただき、今後一層ご活躍賜りますことをお願い申し上げます。閉会のご挨拶とさせていただきます。

本日は本当にありがとうございました。

◎企業長挨拶

○杉山企業長

失礼いたします。

令和7年第1回定例会の閉会に当たりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

今議会に提案いたしました議案につきまして、熱心にご審議を賜り、原案どおりご議決いただき、誠にありがとうございました。

本日審議の過程でいただきましたご意見、ご提言につきましては、これを尊重し、今後の企業団の運営に反映させるよう努めてまいります。

議員各位におかれましては、企業団の事業に対しまして、引き続きご支援をいただきますようお願い申し上げます。閉会のご挨拶とさせていただきます。

どうもありがとうございました。

閉会 午後3時44分

地方自治法第123条第2項の規定により署名する

令和7年2月27日

議 長 浦 西 敦 史

署 名 議 員 藤 富 美 恵 子

署 名 議 員 池 田 加 代 子